

# かつら

網走青年会議所 HP  
<http://abashiri-jc.com/>

①7月3日(土)まちづくり事業「陸稲栽培チャレンジを通じた青少年育成事業 第2回目」  
福田農場(網走市実豊)にてまちづくり委員会の「陸稲栽培チャレンジを通じた青少年育成事業 第2回目」を開催いたしました。

第1回目に引き続き、網走市内の小学生と保護者、兄弟を募集し、5月1日～11月下旬の期間において網走で陸稲を栽培するチャレンジを通じ、網走の魅力と価値を親子に認識していただく事業です。今回は、「草取り」事業及び交流会(昼食バーベキュー)を行いました。手つきが慣れていない子どもたちを中心に親子で一生懸命作業を行い、ドローンを用いて農薬の散布など、非常に楽しんでいただきました。今後も、未来に網走をつなぐために、親子で地域課題に取り組み網走の潜在的価値を認識することで、今後も様々な方向性で見つけながら、市の発展に貢献してまいります。



7月4日(日)総務広報事業「北方領土看板メンテナンス」  
網走市藻琴247周辺(国道沿い)で総務広報委員会の「北方領土看板メンテナンス」を行いました。年に2回行う内1回目を開催し、草刈り、サビ落とし、ペンキ塗りを行い、きれいな環境を整えました。



7月14日(水)7月第1例会「7月第1例会 挑戦から始まる新たな時代の幕開け」  
網走セントラルホテルにて中期ビジョン構築会議で「7月第1例会 挑戦から始まる新たな時代の幕開け」を開催いたしました。  
明るい豊かな社会の実現へ向け「挑戦」し続けていくために、網走の現状を理解し、課題について向き合い考える機会から、地域に対して私たちができることを考えてもらい、未来志向の中期ビジョンの作成状況を説明することで、誇りと伝統のある網走青年会議所のこの先について意識を共有し、中期ビジョン作成への当事者意識を醸成しました。



8月2日（月） 臨時総会

網走セントラルホテルにて臨時総会が行われました。

本総会において、2022年度第71代理事長予定者として、『長井 寿公』君が満場一致で承認されました。

網走JCだけでなく、北海道地区協議会でも活躍した、長井理事長予定者。来年の網走JCにもご期待ください。



総務広報事業「ごみ動画作成」

網走青年会議所でごみ問題に立ち向かいました。

下記 URL から参照下さい。

<https://www.youtube.com/watch?v=LAL0-lh62kc>



9月29日（水）8月第1例会『GO！GO！生配信  
これでライブ配信は楽勝！！』

網走青年会議所事務局にて総務広報委員会の8月第1例会『GO！GO！生配信 これでライブ配信は楽勝！！』を開催いたしました。

テクノロジーを駆使したデジタル配信技術は、今後の情報配信において必要なスキルになってきます。まずは、情報発信に慣れていない会員を含め、デジタル配信マインドから受講し、情報発信の大切さを学び、オンライン配信の可能性を見出し、デジタル配信スキルを身につける為の受講を行います。講師には、公益社団法人日本青年会議所 北海道地区協議会 広報戦略特別会議 特別議長 三田 健太様をWEBにてお招きしました。ライブ配信とハイブリッド配信の違いや、よくある疑問点など、三田特別議長にわかりやすく教えていただきました。最初は自分だけの配信練習を何度も繰り返し、感覚的になれさせることから始めてまいります。



10月6日（水）10月第1例会『ICTを活用したこれからの教育』

網走セントラルホテルにて出向者による10月第1例会『ICTを活用したこれからの教育』を開催いたしました。

デジタル化が急激に進展する社会の一員としてICTのよき使い手になるべく、情報を主体的に選択・活用し情報化社会に対比していく力を備える事が必要です。そこで講師に北海道大空高等学校 校長 大辻雄様をお招きし、ICTを活用したこれからの教育についてご講演をいただき、ICTへの知識を得ることや今後必要とされる教育、教育現場での活用を学ぶことで、知見を深めていきました。そして、ICTにまつわる内容から大空高等学校での取り組みへと話が進み、今が学校での学び方が変化していく時期だと実感することができました。

また、YouTubeにてライブ配信をメンバーが行いました。現地でもオンラインでも学ぶことができるICTの活用方法の1つです。今後も配信を利用していく事が増えていくので、メンバー内でも情報共有していきたいです。



10月13日（水）10月第2例会『未来を創造するこどもたちの「食育」を知る』

網走セントラルホテルにて、まちづくり委員会の10月第2例会『未来を創造するこどもたちの「食育」を知る』を開催いたしました。

テーマは「食育」。こどもたちの未来を創る大人としての担いを認識するために、食べることの重要性や、成長と食との結びつきの理解度を高めることで、食育に対する意識を高めます。

講師に全国学校給食甲子園 第11回（2016年）優勝した実績がある、陸別町立陸別小学校（優勝時は足寄町）栄養教諭である 小森 美優 様をお呼びして、こどもたちの未来を繋ぐ私たちが、食べることの重要性や、成長と食との結びつきの理解度を高めました。また当例会は、YOUTUBEにてライブ配信を行い、数多くの方にも視聴していただきました。



## 10月11日（月）臨時総会

網走セントラルホテルにて臨時総会を行いました。次年度の理事長、三役、委員長のお披露目、第15期中期 LOM ビジョンの連携がございました。次年度理事長 長井 寿公君を筆頭に紹介がありました。また、第15期中期 LOM ビジョンも分かりやすくかつ明確に支持していただきました。今年度も残り僅かですが、精一杯頑張っ次年度に引き継ぎます。



## 11月3日（水）11月第一例会 『祝卒業！光り輝く未来へ！』

網走セントラルホテルにてひとづくり委員会の『祝卒業！光り輝く未来へ！』を開催いたしました。中振さんと福田さんが今年で卒業するので在籍会員全員でお祝いをいたしました。網走青年会議所が更なる発展をするために、共に過ごした時間を振り返り、卒業生の功績を称え、感謝を伝えることで、それぞれの未来に進む意欲を向上させました。また卒業生の功績を映像とともに振り返り、卒業会員から青年会議所運動で得た経験を在籍会員に伝えてもらい、卒業会員の経験や想いを受けとることで、未来に向けた行動意欲を高め、在籍会員からは感謝の気持ちを伝え卒業会員を送り出すことで、それぞれ進む道に対して行動意欲を高めることが出来ました。

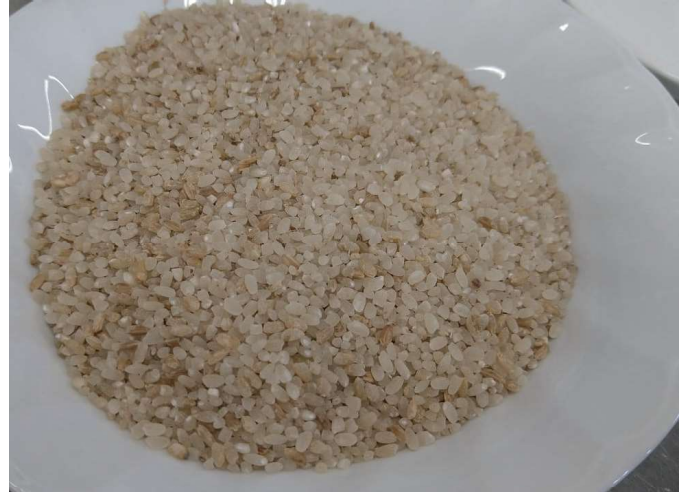


11月6日（土）まちづくり事業 『陸稲栽培チャレンジを通じた青少年育成事業 第3回目』  
福田農場（網走市実豊）にてまちづくり委員会の『陸稲栽培チャレンジを通じた青少年育成事業 第3回目』  
を開催いたしました。

第1回目と第2回目に引き続き、網走市内の小学生と保護者、兄弟を募集し、5月1日～11月下旬の期間において網走で陸稲を栽培するチャレンジを通じ、網走の魅力と価値を親子に認識していただく事業です。今回は、「収穫体験及び粃摺り見学」を行いました。手つきが慣れていない子どもたちを中心に親子で一生懸命作業を行い、手作業での稲刈りや脱穀、粃摺りの間近での見学を非常に楽しんでいただきました。今後も、未来に網走をつなぐために、親子で地域課題に取り組むことで、網走の潜在的価値を認識することを目的に開催致しました。



11月28日（日）まちづくり事業 『陸稲栽培チャレンジを通じた青少年育成事業 第4回目』  
 オホーツクエコセンターにてまちづくり委員会の『陸稲栽培チャレンジを通じた青少年育成事業 第4回目』  
 を開催いたしました。  
 未来に網走をつなぐために、網走ブランド構築への挑戦を通じ、親子の絆を作り出すことで、未来を発展  
 的に見据える思考を醸成しました。網走市内の小学生と保護者、兄弟10組を募集し、5月1日～11月下  
 旬の期間において網走で陸稲を栽培するチャレンジを通じ、網走の魅力と価値を親子に認識していただき、  
 第4回「調理・試食及び総括」として、参加者とともに収穫作業、粳摺り見学を行いました。  
 多くのメディアにも来ていただき大盛況で終わることが出来ました。参加された方の満面な笑顔を見れて非  
 常に充実しておりました。



12月9日（木）網走セントラルホテルにて定時総会を行いました。  
 今年度の振り返りを行い、決算議案を各  
 委員会報告し満場一致で承認されました。  
 柏崎理事長のもと走り続けた1年間の集大  
 成として締め、次年度アワーとして長井次  
 年度理事長へプレデンシャルリースの引き  
 継ぎを行いました。

